

# 事業評価シート

番号 0840120 - 001

## 【1.基本情報】

事業名	斎場運営				
担当部名	市民生活部	担当課名	斎苑		
未来地図政策	都市づくりを支え推進する行財政運営		政策コード	7 - 5 - 0 - 0	
実施方法	委託(民間)	補助の種類※	実施主体	岐阜市	
実施期間	H4 年度～	年度	根拠法令 関連計画※		

## 【2.事業概要】

事業の目的	斎場の安定した運営	
事業の内容	建物及び設備の保守・管理、受付・案内業務、休日・夜間管理、清掃、駐車場整理等	
事業の対象	何を	斎苑
	誰に (対象者・対象者数)	利用者
	どのくらい (具体的 数値で)	
平成30年度 (実施内容)	建物及び設備の保守・管理、受付・案内業務、休日・夜間管理、清掃、駐車場整理等	

## 【3.支出(行政コスト)】

### (1)人にかかるコスト

	平成28年度決算額		平成29年度決算額		平成30年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正規職員	23,712	780	24,726	780	24,726	780
嘱託職員	21,216	2,080	21,424	2,080	21,424	2,080
アルバイト	0		0		0	
計(A)	44,928	2,860	46,150	2,860	46,150	2,860

### (2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
		158,017	148,651	140,847
直接事業費の主な内訳		平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
項目	修繕・工事	49,434	38,327	20,430
	業務委託	48,178	49,476	52,244
	光熱水費	54,019	56,565	60,576
減価償却費【施設管理】※(C)		平成28年度額(千円)	平成29年度額(千円)	平成30年度額(千円)
計(D)=B+C		158,017	148,651	140,847

### (3)総コスト

総事業費(E) =A+D	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
	202,945	194,801	186,997

## 【4.収入】

収入内訳	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料	81,174	83,623	82,888
その他			
計(F)	81,174	83,623	82,888

## 【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)	平成30年度決算額(千円)
	121,771	111,178	104,109

**【6.コストバランス】**

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業受益者	利用者	利用者	利用者
受益者数	11,990	12,196	13,678
受益者負担額(千円)	81,174	83,623	82,888
受益者負担率(%)	40.0%	42.9%	44.3%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	10,156	9,116	7,611

**【7.指標】**

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))			
活動指標名	開館日数	単位	日
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標値	304	303	303
実績値	304	303	303

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)			
成果指標名	管理不備による休業日数	単位	日
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標値	0	0	0
実績値	0	0	0

**【8.評価】**

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	必要不可欠な施設である。  火葬場の経営主体は、原則として地方公共団体とされている。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	受付業務など、民間の専門業者を活用することで、合理的、経済的で確実な施設運営を行っている。  指定管理者制度を取り入れている地方公共団体もあり、今後検討していく。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	管理不備を原因とする休業日がなく、確実な施設運営を行えている。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	適正と考えるが、今後も市民の意見や他市町村の状況等を見ながら検討していく。
<b>【総合評価】</b> (現状維持・改善(統合・縮小含む。)・廃止)	現状維持	今後も合理的、経済的で確実な施設運営を図っていく。